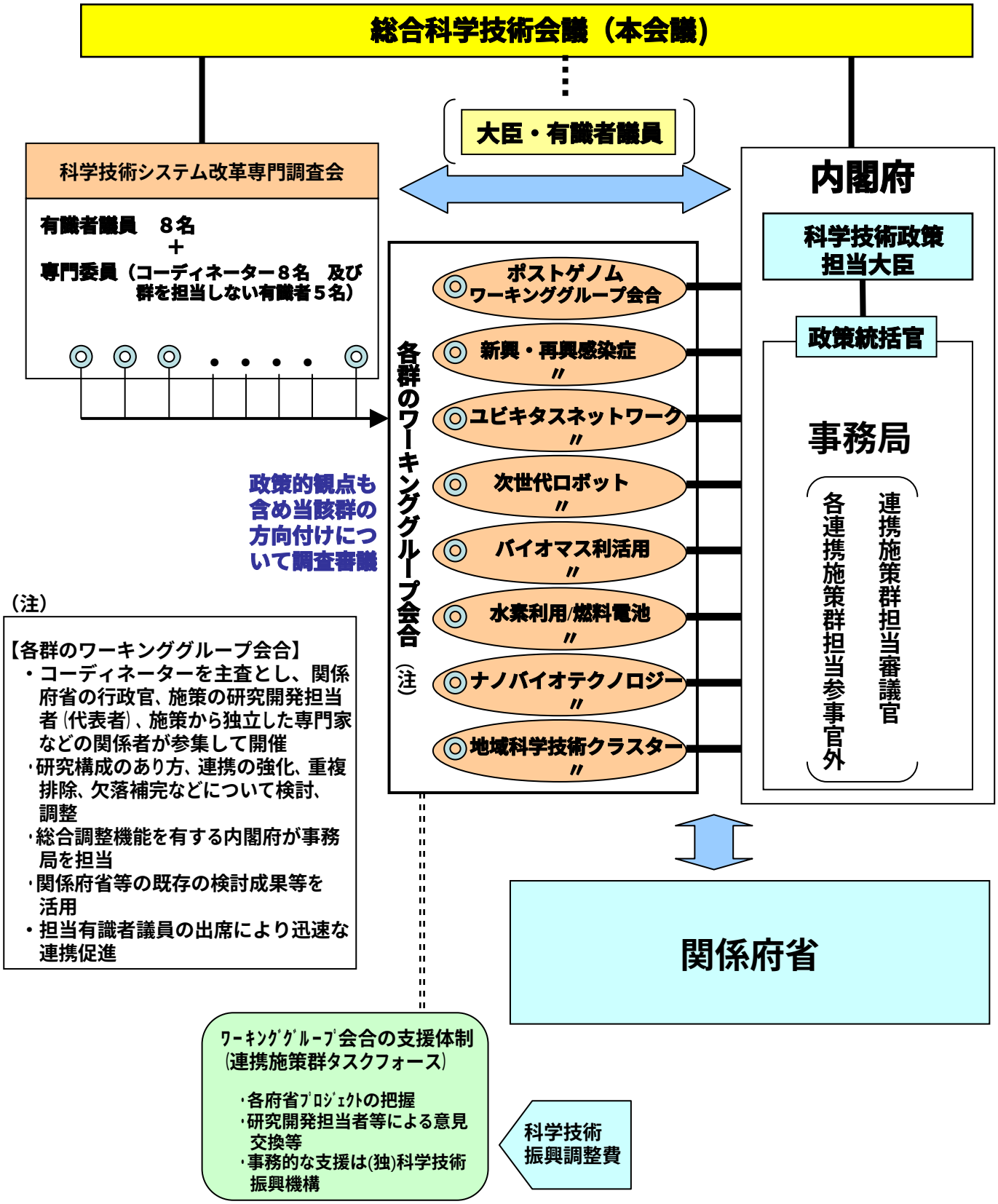
資料4

科学技術連携施策群の推進体制



（注）

【各群のワーキンググループ会合】
- コーディネーターを主査とし、関係府省の行政官、施策の研究開発担当者（代表者）、施策から独立した専門家などの関係者が参集して開催
- 研究構成のあり方、連携の強化、重複排除、欠落補完などについて検討、調整
- 総合調整機能を有する内閣府が事務局を担当
- 関係府省等の既存の検討成果等を活用
- 担当有識者議員の出席により迅速な連携促進